

www.legends-yamaha-enduros.com



ヤマハ

サービスガイド

GT50II・80II



はじめに

ヤング層に圧倒的人気を得ているGT50・80がマイナーチェンジされ、GT50Ⅱ・80Ⅱとなりました。

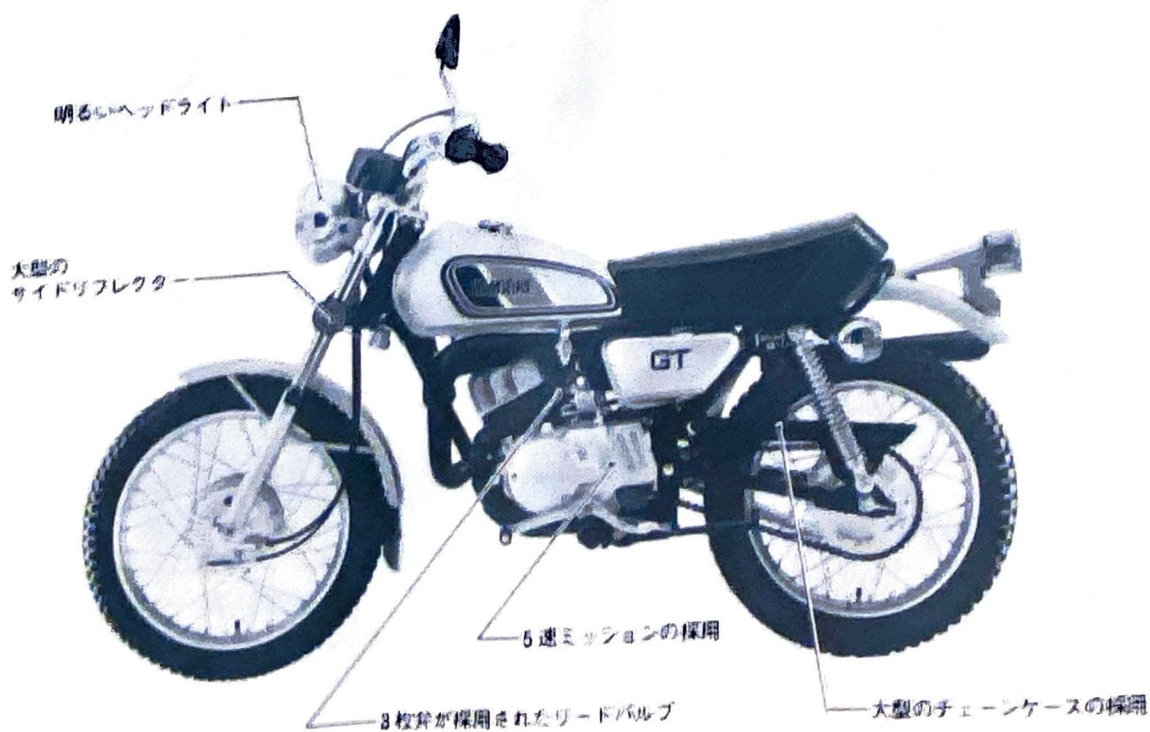
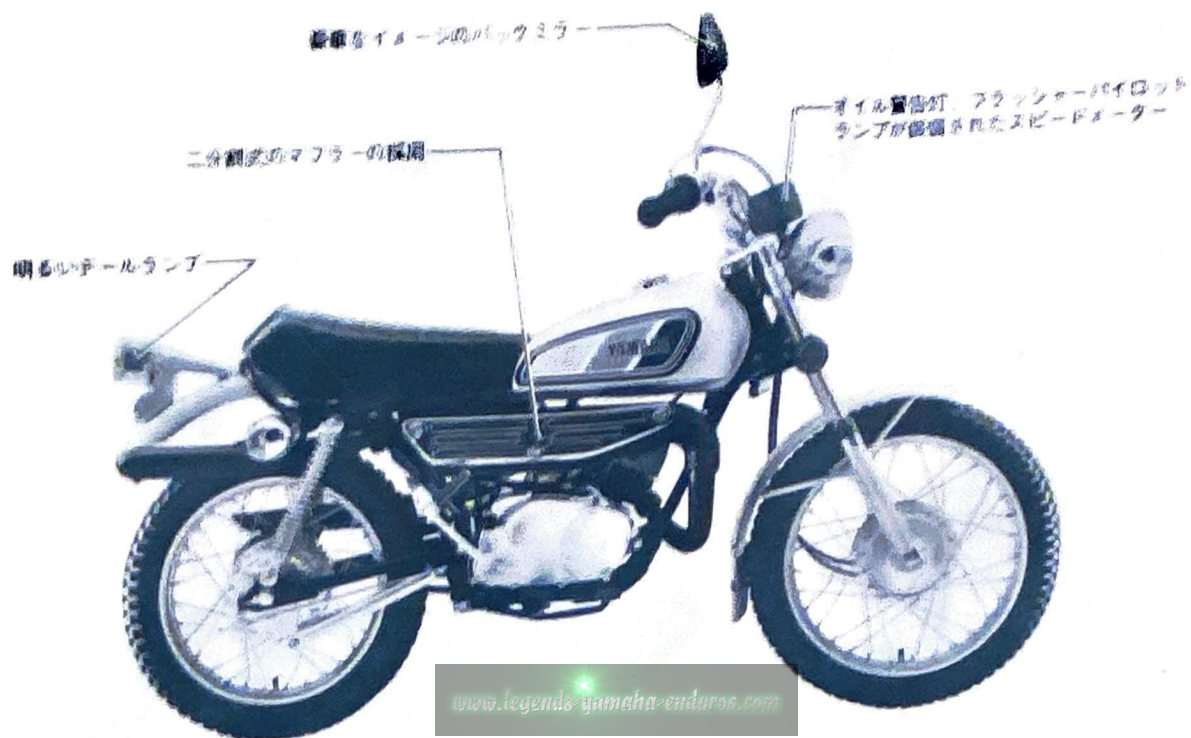
5速ミッションを内蔵して今まで以上にスポーツ走行性が楽しめ、GT80Ⅱはパワーアップを計り、パワフルな走りを約束します。

安全面でも十分、気を配り速度警告灯の装備等により一段と商品性が向上されました。

ここに“GT50Ⅱ・80Ⅱ”の主要部をお知らせ致しますので販売活動及びアフターサービスの資料として御活用下さい。

www.legends-yamaha-enduros.com

各部の名称及び主な特徴



主要部のポイント

エンジン

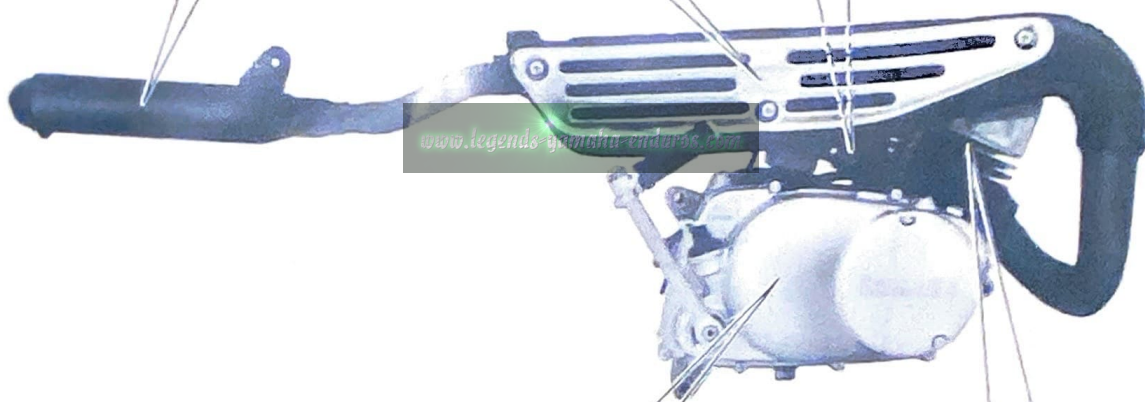
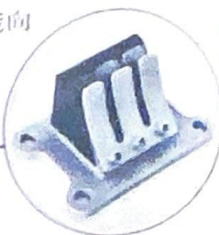
エンジン性能をフルに引出す待望の5速ミッションを新たに採用。3枚弁のリードバルブと新設計のマフラーを装備して吸・排気系の向上により高速での走行フィーリングが素晴らしくなりました。

2分割マフラーの採用

既にDT系で採用されているようにマフラー本体とテールピース部を分離しました。全長を長くして容量を増大させ高速フィーリングの向上・排気煙による汚損防止を計りました。

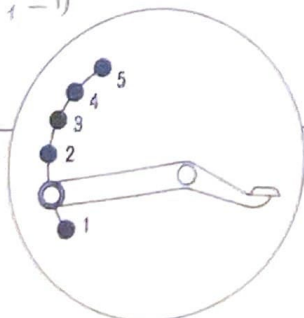
3枚弁リードバルブの採用

クランク室内の微妙な圧力変動に適確に対応して吸入効率の向上・吹返しを防止し、安定したエンジン性能を発揮するリードバルブです。今回は更に性能向上を計る為3枚弁のリードバルブを採用しました。



5速ミッションの採用

エンジン性能をフルに引出し、低速から高速までパワフルな走行フィーリングが自由に楽しめます。



GT80について

より強力なエンジン性能を狙いシリンダーは掃気効果が良好なポートタイミングを採用。

シリンダーヘッドも燃焼室容積を少なくして圧縮比を上げ大巾に性能を向上しました。

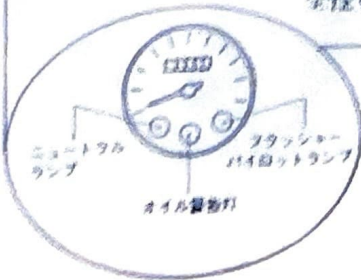
	GT80II	GT80
最高出力(PS/rpm)	6.0/7000	4.9/6500
最大トルク(kg·m/rpm)	0.65/6500	0.55/6000
圧縮比	7.1	6.8

車体・電装

車体・電装関係は、特に安全性の向上を計りました。

充実したパイロットランプ

オイル警告灯（ニュートラルタイプ）とフラッシャーパイロットランプを新設して安全性を高めました。

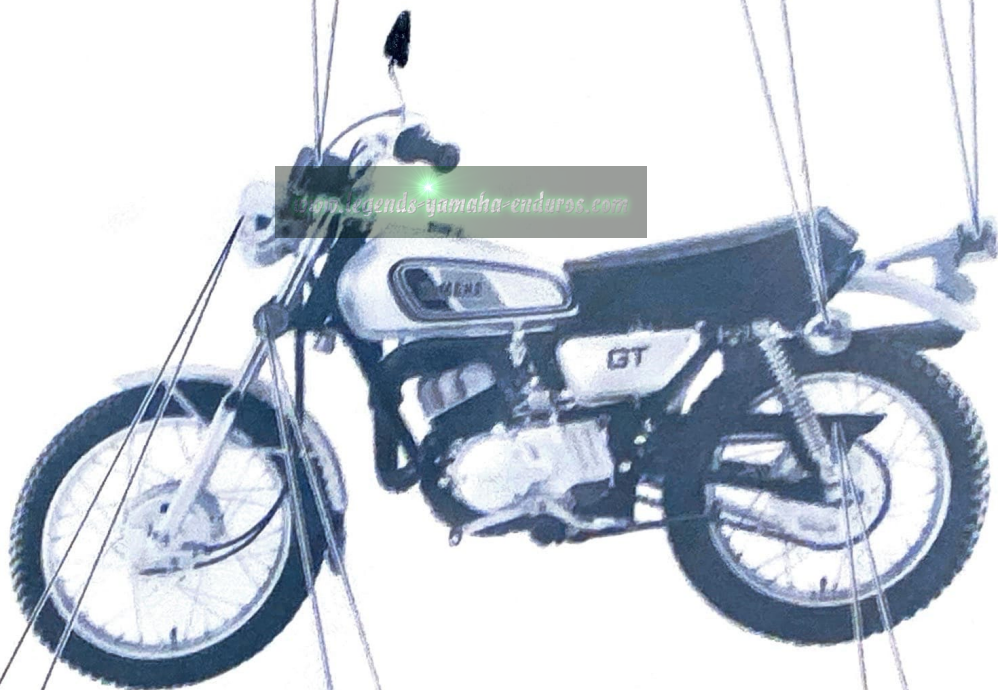


テール・ストップランプ

6V17/0.3Wを採用して安全性を向上させ、形状も角型となりました。

フラッシャーランプ

6V10Wを採用して一段と明るく点滅して安全性が向上しました。



明るいヘッドライト

より安全に夜間走行が出来るように6V25/25Wを採用しました。

サイドリフレクター

大型のサイドリフレクターを装備してより的確に車の位置を知らせ安全です。

大型化されたチェーンケース

リヤスプロケット上まで延長したチェーンケースにしてチェーンによる衣服・車体の汚れ防止の向上を計りました。

主要部の点検・調整

〈点火時期〉

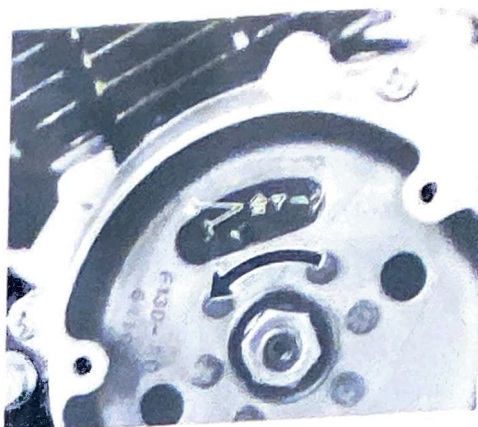
点火方式はフライホイールマグネトーです。

1. フライホイールを正回転（左回転）方向に廻してポイントが最も開いた時、基準値になるよう調整します。

基準値：0.35±0.05mm

2. フライホイールを正回転方向に廻し、ステーターの合マークとフライホイールの合マークが合った時、ポイントが開き始めるか確認します。

※ダイヤルゲージを使用してより正確な調整をしましょう。



〈スロットルワイヤーの点検〉GT50・80

1. スロットルワイヤー(2)の OUTER 部分を軽く上下に動かし遊びを点検します。

基準値：1.0～2.0mm

※遊び調整後は必ずロックナットを確実に締付け aha-enduros.com して下さい。

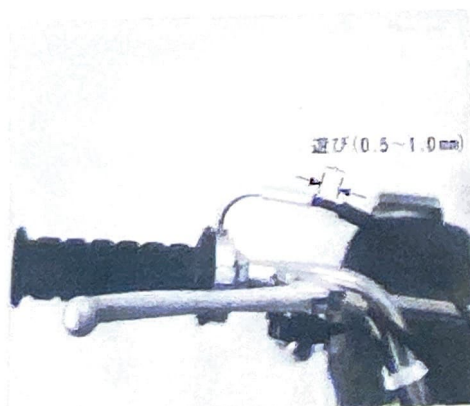


2. スロットルワイヤー(1)の OUTER 部分を軽く動かし遊びを点検します。

基準値：0.5～1.0mm

※遊び調整後は必ずロックナットを確実に締付けます。

※点検・調整後は必ずエンジンを始動しハンドルを左右に切りワイヤーの引掛りが無いかを確認します。



＜アイドリング調整＞

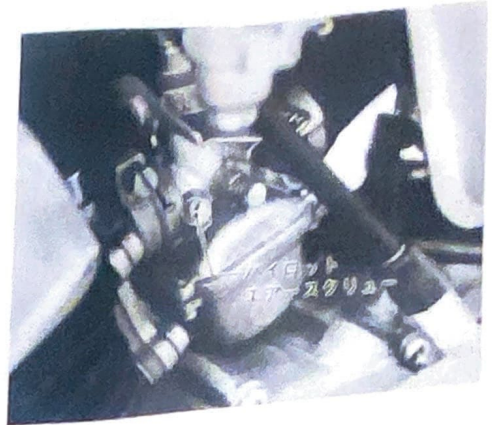
1. エンジンを始動して十分な暖気運転を行って下さい。
2. エアースクリューが標準戻し回数より $\frac{1}{2}$ 回転以上ずれる場合はキャブレターの分解点検が必要です。
3. アイドリング調整後はスロットルワイヤーの遊びを再度確認して下さい。

○エアースクリュー戻し回転数

基準値： $1\frac{1}{2}$ (GT50)、 $1\frac{3}{4}$ (GT80)

○アイドリング回転数

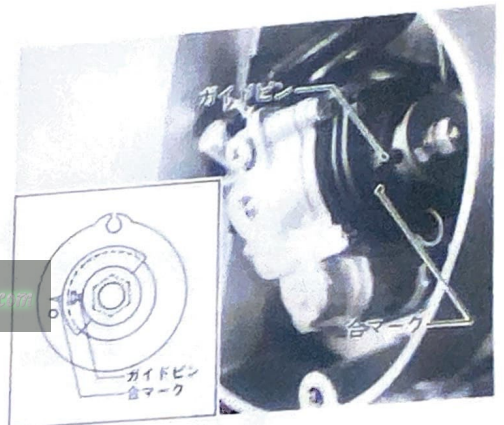
基準値：1300rpm



＜オイルポンプ調整＞

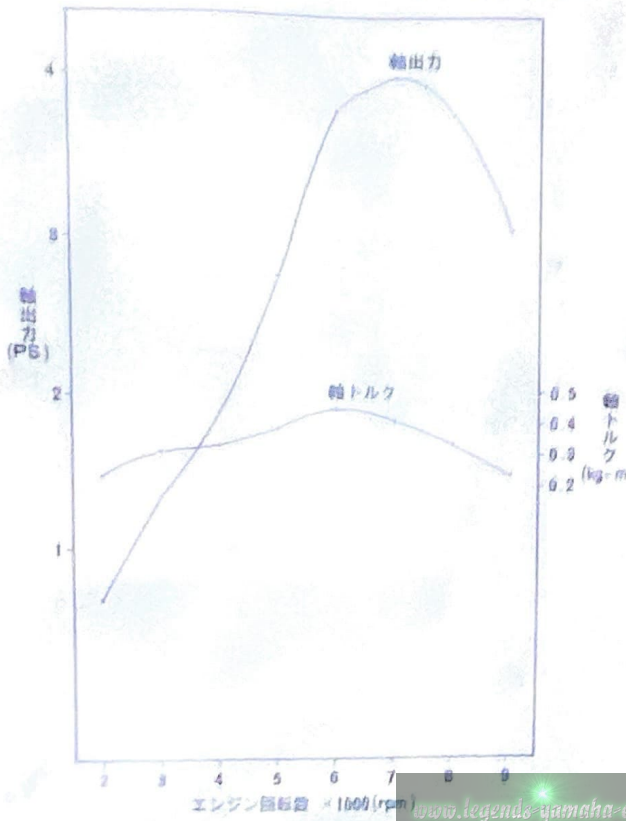
- エンジンを作動させてスロットルグリップを除々に廻して、スロットルワイヤーの遊びがなくなった時（エンジンが吹上がり始める時）ポンプ合マークとガイドピンが合致するように調整します。

※調整の前には必ずスロットルワイヤーの遊びの点検・調整を実施して下さい。



性能曲線

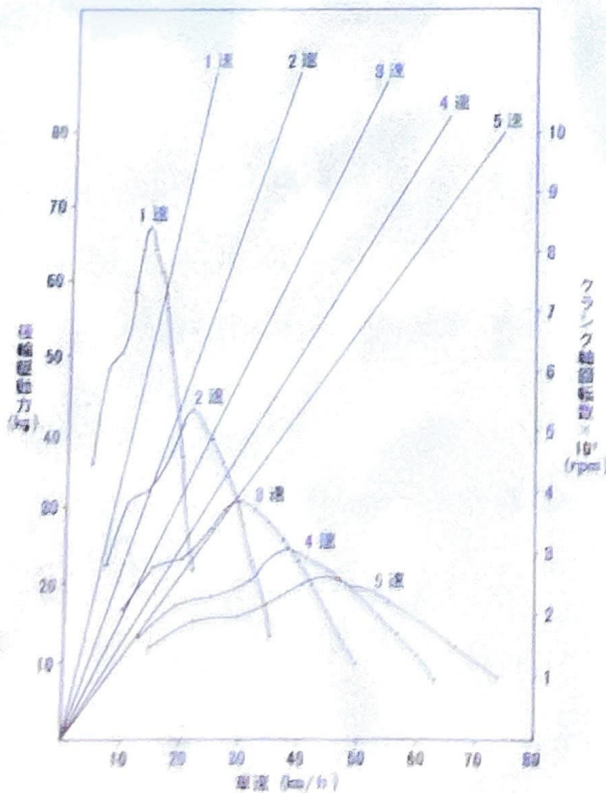
ヤマハGT50II (型式2A3) エンジン性能曲線図



最高出力：4.0PS/7,000rpm

最大トルク：0.45kg·m/6,000rpm

ヤマハGT50II (型式2A3) 走行性能曲線図



一次減速比：68/19 (3.578)

二次減速比：43/12 (3.583)

変速機変速比

1速：39/12 (3.250)

2速：34/17 (2.000)

3速：30/21 (1.428)

4速：27/24 (1.125)

5速：25/26 (0.961)

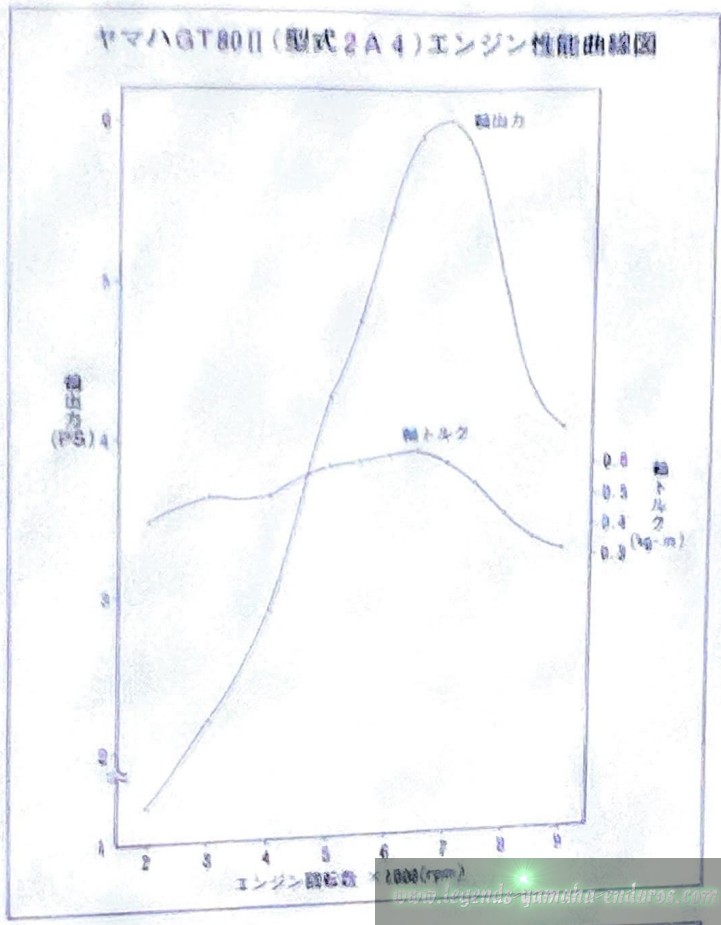
タイヤサイズ

F：2.50-15-4PR

R：2.75-14-4PR

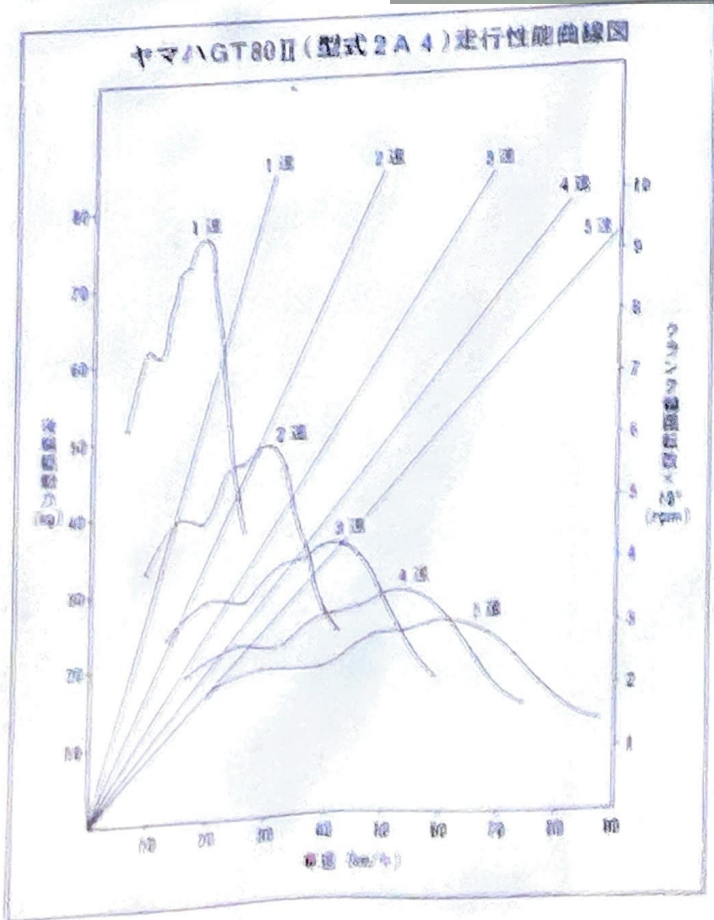
性能曲線

ヤマハGT80II (型式2A4) エンジン性能曲線図



最高出力：6.0PS/7,000rpm
 最大トルク：0.65kg·m/6,500rpm

ヤマハGT80II (型式2A4) 走行性能曲線図



一次減速比：68/19 (3.578)
 二次減速比：41/15 (2.733)

変速機変速比

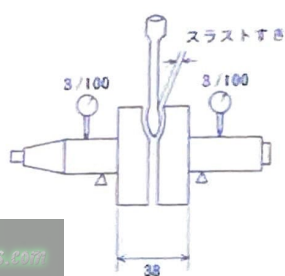
- 1 速：39 / 12 (3.250)
- 2 速：34 / 17 (2.000)
- 3 速：30 / 21 (1.428)
- 4 速：27 / 24 (1.125)
- 5 速：25 / 26 (0.961)

タイヤサイズ

- F：2.50-15-4 P R
- R：2.75-14-4 P R

() はGT80

車名・型式	ヤマハ GT50 (GT80)	
機種コード番号	2A3(2A4)	
認定番号	I-1273(II-1295)	
車体打刻型式	FT I (374)	
原動機打刻型式	FT I (374)	
発売年・月・日		
寸法	全長	1565 mm
	全巾	710 mm
	全高	930 mm
	シート高	655 mm
	軸間距離	1045 mm
	最低地上高	170 mm
重量	乾燥重量	63(64) kg
	車体重量	68(69) kg
	前輪分布	32(32) kg
	後輪分布	36(37) kg
	車体総重量	123(129) kg
	後輪分布	77(123) kg
性能	乗車定員	1
	舗装平坦路燃費	80km/ℓ 30km/h (75km/ℓ 30km/h)
	登坂能力	20 度
	最小回転半径	1500 mm
原動機	制動停止距離	7.5m/35km/h
	原動機種類	2ストローク空冷
	気筒数・配列	単気筒前傾
	総排気量	49(72) cc
	内径×行程	40×39.7 (47×42) mm
	圧縮比	6.8(7.1)
	圧縮圧力	—
	最高出力	4.0PS/7000rpm (6.0PS/7000rpm)
	最大トルク	0.45kg-m/6000rpm (0.65kg-m/6500rpm)
	エアークリーナー形式	モルトブレーン
	クラッチ形式	湿式多板
	ミッション・チェンジ方式	リターン式
	始動方式	プライマリーキック
	点火方式	フライホイールマグネット
車体	フレーム形式	鋼管ダブルクレードル
	キャスト	26°30'
	トレール	68 mm
	ハンドル切れ角	左右各47°

車体	燃料タンク容量	4.8(予備0.4含)ℓ	
	オイルタンク容量	0.7 ℓ	
	ブレーキ形式(前)	リーディング トレーリング	
		(後) リーディング トレーリング	
	懸架方式(前)	テレスコピック	
		(後) スイングアーム	
衝撃方式(前)	オイルダンパー コイルスプリング		
	(後) オイルダンパー コイルスプリング		
タイヤサイズ(前)	2.50-15-4PR		
	(後) 2.75-14-4PR		
クラシク	構造	組立式	
	大端部軸受種類	ニードル	
	クランクシャフト組立基準値		
ピストン	オーバーサイズ寸法	I	40.25 mm
		II	40.50 mm
	ピストンクリアランス	0.035-0.04 mm	
組付方向	矢印排気側		
ピストンリング	形状	TOP	キーストン
		2nd	キーストン
		オイル	—
合口隙間	TOP	0.15-0.35 mm	
	2nd	0.15-0.35 mm	
	オイル	— mm	
クラッチ	クラッチレバー部の遊び	2.0-3.0 mm	
	遠心式クラッチの隙間	— mm	
	クラッチプレート× フリクションプレート	2-3 mm	
	クラッチプレート厚さ	1.6 mm	
	~ 歪み限度	0.05 mm	
	フリクションプレート厚さ	3.5 mm	
~ 摩耗限度	2.7 mm		
クスラリッング	自由長	31.5 mm	
	減寸限度	29.5 mm	
	スプリング数	4	

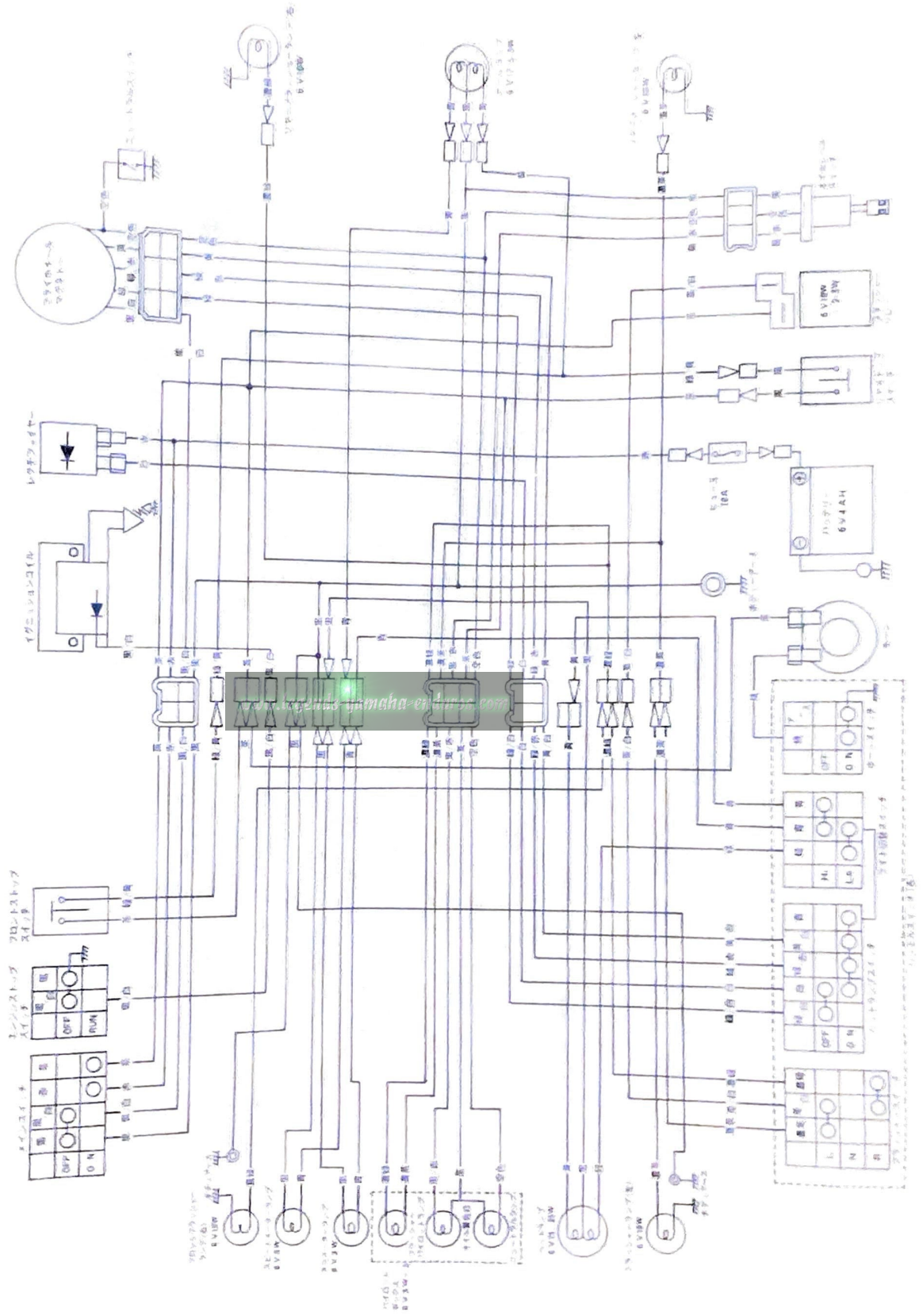
減速	第1次減速歯数		68/19		
	比		3.578		
	変速歯数・比	1速	39/12	3.250	
		2速	34/17	2.000	
		3速	30/21	1.428	
		4速	27/24	1.125	
		5速	25/26	0.961	
		6速	—	—	
	第2次減速歯数		43/12(41/15)		
	比		3.583(2.733)		
ドチャイン	規	格 DK420			
	駒	数 91			
	張り具	合 10~20 mm			
オイル	指定オイル	ヤマハキヤードイル SAE10W30			
	定期交換時オイル量	500~550 cc			
	エンジンO/H時オイル量	550~600 cc			
ベアリング	クラック	右	6204		
		中	—		
		左	6204		
	メインアックスル	右	6203		
		左	ブッシュ φ12×φ15×10		
	ドライブアックスル	右	ブッシュ φ12×φ15×10		
左		6303			
フロントホイール	右	6300Z			
	左	6300Z			
グリアホイール	右	6301			
	左	6301			
オイルシール	クラックダイナモ側		SD20-35-7		
	" クラッチ側		SW28-40-8		
	スプロケット側		SD25-40-5		
	キックシャフト		SD015-26-6		
	チェンジシャフト		S12-22-5		
	ブッシュロッド		—		
フロントディスクブレーキ	フロントハブ	右	DD20-14-4		
		左	SDD47-58-7		
	リヤハブ	右	SO21-37-7		
		左	DD20-37-8		
リードバルブ	シートとバルブの隙間	0.8 mm以下			
	ストッパーまでの距離	8 mm			
キャブレター	型	Y16P-3B (Y16P-3D)			
	刻	2 A 300 (2 A 400)			

キヤブレター	ベンチュリー口径	16	
	メインジェット	90(98)	
	ジェットニードル	049	
	クリップ段数	2	
	カットアウエイ	1.5	
	エア(パイロット) スクリュー戻し回数	1½(1¾)	
	パイロットジェット	34(38)	
	ニードルジェット	2.080	
	スタークジェット	60(50)	
	油面高さ(H寸法)	22	
スロットルワイヤ	スロットルワイヤ遊び(1)	0.5~1.0 mm	
	" (2)	1.0~2.0 mm	
オボイン	色	別 白	
	最小ストローク	0.20~0.25 mm	
	最大	1.85~2.05 mm	
フフロイント	クッションストローク	75 mm	
	注入オイル量	96(左), 120(右)cc	
	指定オイル	ヤマハサスペンションオイル	
リトル	リムの振れ	0.5以下 mm	
	ブレーキレバーの遊び	5~8 mm	
	ドラムの内径	110 mm	
	シューの外径	110 mm	
トル	ライニングの厚さ	4 mm	
	" 摩耗限度	2 mm	
リホイール	リムの振れ	2.0以下 mm	
	ブレーキペダルの遊び	20~30 mm	
	ドラムの内径	110 mm	
	シューの外径	110 mm	
トル	ライニングの厚さ	4 mm	
	" 摩耗限度	2 mm	
フロントディスクブレーキ	ブレーキレバー先端部遊び	— mm	
	ディスク振れ限度	— mm	
	引摺トルク	— kg	
	ディスク有効径×厚さ	— mm	
	ディスク摩耗限度	— mm	
	パッド径×厚さ	— mm	
	パッド摩耗限度	— mm	
	ディスク及びパッドの隙間	— mm	
ブレーキ	ブレーキペダルの遊び	— mm	
	ディスク振れ限度	— mm	

リヤブレーキ	引 摺 ト ル ッ		—	kg
	ディスク有効径×厚さ		—	mm
	ディスク摩耗限度		—	mm
	パッド径×厚さ		—	mm
	パッド摩耗限度		—	mm
	ディスク及びパッドの間隔		—	mm
ステアリング	上	個 数	22	
		サ イ ズ	3 / 16	in
	下	個 数	19	
		サ イ ズ	1 / 4	in
空気圧	1名乗車	前	1.5	kg/cm ²
		後	2.3	kg/cm ²
	2名乗車 (高速走行)	前	(1.5)	kg/cm ²
		後	(2.3)	kg/cm ²
摩 耗 限 度 (残溝)		1.6	mm	
バッテリー	型 式		6N4-2A-2	
	メ ー カ ー		日本電池	
	容 量		6V4AH	
ダイナモ	型 式			
	メ ー カ ー			
	電 圧		—	V
	出 力		—	W
	ブ ラ シ 個 数		—	個
	ブ ラ シ バ ネ 圧		—	g
	ブ ラ シ 寸 法 (ℓ)		—	mm
	ブ ラ シ 減 寸 限 度		—	mm
フ ィ ールドコイル抵抗値		—	Ω	
レギュレーター	型 式		—	
	メ ー カ ー		—	
	調 整 電 圧		—	
	カ ッ ト イ ン 電 圧		—	V
フライホイールマグネット	型 式		F11-L56 (日立) F1T 10172 (三菱)	
	メ ー カ ー		日立製作所 三菱電気	
	ソ ー ス コ イ ル 抵 抗 値		1.54±10% (日立) Ω 1.63±10% (三菱)	
	ライティングコイル抵抗値 (±10%120℃)		昼 0.17夜 0.27 (日立) Ω 昼 0.12夜 0.26 (三菱)	
	充 電 性 能	昼	0.1A以上/2500rpm	
			5.0A以下/8000rpm	
		夜	0.1A以上/2500rpm	
			1.2±0.4A/8000rpm	
点 灯 性 能		5.5V以上/2500rpm (完全充電時)		
		8.0V±0.5V/8000rpm (完全充電時)		

セルモーター	型 式		
	メ ー カ ー		
	作 動 電 圧		V
	出 力		W
	コ ン ミ ュ テ ー タ ー 径		mm
	ブ ラ シ 個 数		— 個
タクト	ブ ラ シ バ ネ 圧		— g
	ブ ラ シ 寸 法 (ℓ)		— mm
	ブ ラ シ 減 寸 限 度		— mm
	ポイントギャップ		0.35±0.05 mm
点火	点 火 時 期		上死点前1.8±0.15mm
	ガ バ ナ の 有 無		無
	進 角 始 め 回 転 数		— rpm
	進 角 終 り 回 転 数		— rpm
	進 角 後 点 火 時 期		—
イグニッション	型 式		CM61-20FE (日立) F6T 411 (三菱)
	メ ー カ ー		日立製作所 三菱電機
	火 花 性 能		7 mm以上
コンデンサー	1次コイル抵抗値		1.7 (日立) Ω 1.0 (三菱)
	2次コイル抵抗値		6.0 (日立) KΩ 1.0 (三菱)
スパークプラグ	容 量		0.25±10% μF
	絶 縁 抵 抗		5MΩ以上
灯火	型 式		B-7HS又はL-81Y
	ブ ラ グ ギ ャ ッ プ		0.6-0.7 mm
	ヘ ッ ド ラ ン プ		6V25/25 W
	ス ト ッ プ / テ ール ラ ン プ		6V17/5.3 W
	薄 幕 灯 (マ ー カ ー ラ ン プ)		— W
	フ ラ ッ シ ャ ー ラ ン プ		6V10 W
メータ灯	タ コ	— W	
	ス ピ ード	6V3 W	
バイロケットランプ	ニ ュ ー ト ラ ル		6V3 W
	フ ラ ッ シ ャ ー		6V3 W
	ハ イ ビ ーム		— W
	チ ャ ー ジ		— W
	オ イ ル 警 告 灯		6V3 W
	ス ト ッ プ ラ ン プ 断 線 警 告 灯		— W
	リ ヤ ブ レ ー キ ラ イ ン ン グ 摩 耗 警 告 灯		— W
速 度 警 告 灯		— W	
フラッシャーリレー形式		熱線スナップ式	
ヒューズ容量		10 A	

GT50II(2A3)・80II(2A4)電装配線図



ME

www.legends-yamaha-enduros.com

www.legends-yamaha-enduros.com



ヤマハ発動機株式会社

昭和52年2月 発行 営業部営業技術課

No. 5